



理工学部成績優秀者の国際交流組織「STEPS」による 種子島での学外研修を実施

【概要】

理工学部長表彰を授与された成績優秀者で構成される国際交流組織「STEPS」の学生が、令和2年11月28～30日に鹿児島県種子島の種子島宇宙センターで学外研修を実施しました。

【本文】

理工学部には、学部長表彰を授与された成績優秀者(各学科3, 4年生の各1名)とその大学院進学者の有志で構成される国際交流組織「STEPS」(Student Association of Excellent and Progressive Spirit)があります。STEPSの活動の一環として、例年、海外研修を実施していましたが、今年度は新型コロナウイルスの影響で海外渡航は困難な為、令和2年11月28日(土)～30日(月)の間、鹿児島県の種子島宇宙センターにて学外研修を実施しました。

この研修には理工学部長の豊田教授、STEPS顧問のカーン准教授、理工学部の橋本事務員及び11名のSTEPSメンバーが参加しました。

1日目は種子島宇宙センターへ訪問し、宇宙や種子島について英語でのプレゼンテーションを行いました。2日目はデータ中継衛星を搭載したH2Aロケット打ち上げの見学を行いました。

参加学生からは、本学外研修に対して以下のような感想がありました。世界最高の打ち上げ成功率を誇る日本のロケット技術を肌で感じることができ、素直に感動しました。関係者の方々の成功に向けた血のにじむような努力があつての打ち上げ成功だと思います。そのような場に立ち会うことができ、非常に素晴らしい経験となりました。

この他、STEPSの普段の活動として、学内の留学生との交流会を行っています。STEPSメンバーの英語力の強化はもちろん、国際知識を増やすことにもフォーカスして、今後も活動を行っていく予定です。



種子島宇宙センターでの記念写真